

## 平成26年度 一般社団法人横浜市都筑区医師会事業結果

### 事業内容

- (1) 都筑区休日急患診療所事業
- (2) 在宅事業部門
  - 訪問看護ステーション事業
  - ヘルパーステーション事業
  - 居宅介護支援センター事業
  - 介護福祉用具センター事業
  - 24時間在宅ケアステーション事業
- (3) 健康増進事業
- (4) 医療情報収集事業
- (5) 災害対策事業
- (6) 学術研修事業
- (7) 地域医療事業
- (8) 地域保健対策事業
- (9) 広報対策事業
- (10) 会館の管理運営に関すること
- (11) 医師会員の福利厚生に関すること
- (12) その他全般

# 事業内容

## (1) 都筑区休日急患診療所事業

### 1 都筑区休日急患診療所の運営及び診療業務に関すること

平成 27 年 4 月 1 日

1)診療日数 71日      2)出勤医 160人(延べ)      3)患者数:5544人(延べ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	111	198	67	72	50	78	75	150	607	886	145	114	2553
小児科	134	292	130	199	111	171	117	297	614	615	205	192	3077
外科	0	3	1	6	6	4	3	2	1	3	2	2	33
整形外科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
皮膚科	7	18	11	16	9	18	12	14	12	19	8	8	152
泌尿器科	4	9	4	6	3	5	2	5	7	10	4	8	67
眼科	1	3	0	1	0	0	0	3	2	2	2	2	16
耳鼻科	25	86	0	16	5	12	20	19	55	28	2	36	304
産婦人科	0	0	12	1	0	0	0	1	0	0	0	0	14
歯科	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	5
その他	4	0	0	0	2	1	1	0	1	4	3	2	18
合計	286	609	225	317	186	292	230	494	1299	1567	372	364	6241
診療日	5	7	5	5	5	6	5	7	7	8	5	6	71
出勤医	11	14	11	11	10	13	11	15	19	20	10	14	159

- 2 新型コロナウイルス対策に関すること  
 デング熱の国内感染症例および診療マニュアル、診療ガイドラインの情報提供  
 エボラ出血熱の国内発生を想定した医療機関における基本的な対応の提供
- 3 地域防災活動に関すること  
 平成 H27 年 2 月 7 日（土）初めて休日急患診療所を会場として総合訓練が行われた。 詳細は（5）-1 参照のこと
- 4 横浜市北部夜間急病センター運営会議に関すること（随時開催）  
 平成 26 年 8 月 26 日（火）19：30～@横浜市医師会  
 出席者（都筑区抜粋）：水野恭一、大山学、小川憲章、相川真吾、殿内力
- 5 都筑区休日急患診療所従事者慰労会に関すること（年 1 回開催）  
 平成 27 年 3 月 27 日（金）19：00～@土鍋ごはん米三（都筑区中川中央 1-1-5 Yotsubako7F）  
 参加者 39 名（医師 11 名、夜間診 10 名、薬剤師 7 名、休日診 11 名）
- 6 正面玄関および窓枠パッキン交換工事
- 7 血圧計の買い替え
- 8 A E D バッテリー交換
- 9 給水栓修理（第一駐車場）
- 10 アイチケット用 P C 買い換え

## （2） 在宅事業部門

### 訪問看護ステーション事業

1	目標	利用者 190 名	訪問件数	12, 600 件/年	1 件単価	10, 800 円
	結果	表参照				

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
新規利用者数	13	6	10	12	9	15	11	9	10	9	3	5	112	9.3
終了者数	13	5	4	5	5	8	10	9	10	9	5	4	87	7.3
利用者数	184	176	186	189	191	203	200	194	198	195	193	191	2,300	191.7
24時間対応体制加算 (医療保険)	71	66	65	68	69	72	78	75	81	79	80	80	884	73.7
緊急訪問看護加算 (介護保険)	79	77	76	79	80	87	87	84	84	86	80	80	979	81.6
特別管理加算 (医療保険)	46	45	41	43	44	45	48	47	49	49	50	50	557	46.4
特別管理加算 (介護保険)	51	46	50	49	49	50	50	44	46	44	40	41	560	46.7
訪問回数	1,143	1,091	1,145	1,216	1,198	1,175	1,254	1,078	1,158	1,101	1,105	1,207	13,871	1155.9
緊急コール回数	55	63	44	56	69	63	71	31	69	57	41	48	667	55.6
看護師・PT・OT数	18	18	18	19	19	20	20	20	20	20	20	20	232	19.3

## 2 サービスの質の均一化と質の向上のための教育環境を整えていく

### 1) 人材育成システムの構築に努め、スタッフの自己成長を目指す

#### ① プリセプターシップに於ける中堅職員の育成役割強化

#### ② 主任の育成役割強化

結果 主任・リーダーは、事例検討会のファシリテーターとなり、事例作成の時点から教育役割を意識しスタッフと関わる事ができた。また、プリセプターそれぞれがステーションにおける自身の役割を認識し、来年度、主任、リーダーの役割を担うことになった。

### 2) 職員の学習課題の達成への支援

結果 クリニカルラダー評価票を使い、目標、方策立案は行えたが職員面接が計画通りにできず、来年度にずれ込んでしまった。事例検討会を毎年1事例行えた。事例をまとめる中で主任、リーダーとやりとりを重ね課題解決につなげることができた。

- 3) 内省支援と事例検討会の充実  
結果 スタッフの成長に伴い事例検討会での質問、意見が充実し、発表者の新たな気づきにつながった。
- 3 記録の電子化の習熟と効果的な活用を行う
  - 1) 電子化にあたり、業務の流れの見直し
  - 2) ソフトや操作等の課題解決  
結果 記録の電子化は全員移行できたが記録時間が延長し、超過勤務が増える結果となった。
- 4 事業所体制を強化し安定した経営を図る
  - 1) 超過勤務の是正  
結果 記録の電子化、1名退職により業務が増え超過勤務の是正は出来ず、増える結果となった。
  - 2) リハビリチームの体制強化を行う  
結果 ST 1名が体調不良により常勤から非常勤へ変更となった。リハビリの依頼はあるが、スタッフの補充が出来ず、新規を十分に受けられない状況が続いている。
    - ① チームとしての利用者の把握
    - ② 適切なスタッフの確保 PT 非常勤  
結果 リハビリスタッフの補充は出来ず。看護師は1名退職、27年度1名補充は決まった。子育て世代のスタッフが多く、急な休みも多いため訪問調整に困窮することが多かった。
  - 3) 新規利用者獲得のための広報活動  
結果 新規ステーション参入等により一時的に新規相談が減ったが、持ち直してきた。新規相談を断らずに何とか調整してきたが、看護師1名退職、1名研修、1名妊娠により訪問調整できず3月に入り今年度初めて断る結果となった。ターミナルの利用者が減り、毎月の利用者数の入れ替わり、変動が減り定期利用の利用者は順調に増えている。
- 5 サービス提供体制強化加算の算定要件を維持する  
結果 スタッフ各自がクリニカルラダー評価票を使い、個人目標達成のための方策を立案した。
- 6 災害時対応マニュアルの実用化に向けた整備  
結果 3月、9月を災害強化月間とし、トリアージの見直し等を行った。

## ヘルパーステーション事業

- 1 目標 利用者95名 日勤訪問時間 10,450時間/年 時間単価 4,150円  
 準夜訪問時間 8,550時間/年 時間単価 6,180円

結果 表参照

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
新規利用者数	8	1	6	1	6	4	0	3	3	2	0	2	36	3.0
終了者数	4	0	1	1	4	2	3	3	3	3	1	5	30	2.5
利用者数	93	89	95	92	96	95	92	92	89	90	86	86	1095	91.3
医療機器使用	29	29	28	30	30	25	25	26	25	26	22	22	317	26.4
訪問時間	1,450.67	1,549.42	1,520.42	1,542.67	1,411.49	1,393.90	1,474.98	1,300.46	1,295.05	1,297.85	1,138.53	1,225.80	16,601.24	1383.44
訪問介護員	24	25	25	24	24	24	24	24	25	24	24	24	291	24.3

### 2 働き易く、魅力ある職場づくりを目指し経営の安定をはかる

#### 1) 職員が仕事を継続できるライフワークバランスの実現

##### ① 生活状況による雇用体制の柔軟な対応

結果 非常勤から常勤へ2名転換。子供の成長に伴い、常勤勤務希望。勤務態度もよく早番勤務を任命した。

非常勤職員3名、子供の成長に伴い、勤務日や勤務時間増の要望あり。要望通りにする。

##### ② 仕事上の問題解決のための面接

結果 非常勤職員1名、サービス提供中に利用者家族からの暴力事件があり、警察への通報や精神的フォローのための面接を重ねた。

#### 2) 収入増加による経営の安定

- ① 早朝・日中・夜間勤務できる適任な人材確保
  - ・ 求人活動及びスピーディーな面接採用

結果 退職者より紹介があり、遅番非常勤1名採用。夜勤もでき、業務の覚えも良く8か月目から常勤に転換。
- ② 遅番コースの増設、夜勤の新設
- 結果 4月より常勤増員により、早番コースを増設できた。

8月より常勤のスキルが安定し、夜勤2コースを開始できた。これにより24時間サービス提供体制が整った。

- ③ 新規依頼を受けるための工夫
  - ・ 非常勤の勤務、相談調整

結果 日曜日、日勤勤務時間帯、毎週できる職員が少ないため、非常勤数名、交代での勤務を相談調整した。

  - ・ 日勤・遅番の常勤相互の協力

結果 日勤職員必要人数が足りない日、遅番常勤が代替勤務した。

  - ・ 居宅支援事業所及び包括と顔の見える関係づくり

結果 毎月の報告書をできるだけ手渡しすることによる、情報交換、新規受付に繋がられた。
- ④ 訪問ミスのゼロ化
  - ・ チェック方法等の常勤の共通認識

結果 思い込みによる伝達ミスがあり、ダブル確認と記録の徹底をする。

  - ・ 他部門との変更調整の確実な連絡

結果 ケアマネジャーからの変更相談の対応受付者は記録に残すようにした。

祝日、連休前に訪問看護と情報交換し訪問調整リストを作成した。
- ⑤ 特定事業所加算Ⅰ、Ⅱ算定要件の維持
  - ・ 定期的ミーティング実施

結果 日勤・早番、月・木曜日昼にミーティング実施。遅番・夜勤、毎日訪問開始前にミーティング実施。

サービス提供責任者、毎月第1木曜日会議を訪問介護計画の見直しと、職員人材育成のための会議開催。

  - ・ 個人情報と個別研修計画の作成

結果 面接し計画作成した。

  - ・ 介護福祉士資格取得の推奨

結果 書籍、介護技術DVDの貸し出し。ベッド、車イス等の練習の場を提供。2名受験2名合格資格取得。

### 3 記録の電子化の習熟と効果的な活用を行う

#### 1) 電子化にあたり、業務の流れの見直し

結果 記録用紙から電子化記録への移行の課題を洗い出した。ノートを作り、ミーティング時に検討した。

#### 2) ソフトや操作等の課題解決

結果 ソフト不具合発見時、担当事務からシステム会社へ連絡、修正依頼した。操作方法は1pad研修の受講や担当事務がその都度伝達した。

### 4 サービスの質の向上と均一化、職員の教育環境を整えていく

#### 1) 人材育成

##### ① 新任・現任OJT指導

結果 新任は同行訪問、介護技術指導実施。現任はICT活用研修を実施

##### ② リーダー・主任の同行訪問

結果 通常訪問していない利用者の同行訪問をし、サービス提供実施状況を把握した。  
新規訪問先のサービス内容を常勤職員に伝達のため、同行訪問実施。

##### ③ ミーティングと面接の活用

結果 面接で把握した業務に関する課題をミーティングで課題検討した。

##### ④ 管理者、主任、リーダーの利用者と関係機関の把握

結果 毎月の報告書の作成の分担、訪問介護計画の作成の分担、利用者の情報の回覧等により把握した。

#### 2) 育成指導方法の検討

##### ① 管理者、主任、リーダーのサービス提供者研修参加

結果 新任リーダー1名、主任1名参加。

##### ② 管理者、主任、リーダー会議による共通認識

結果 毎月第一木曜日に会議開催し、課題把握、解決により共通認識を持つことができた。

##### ③ 新任・現任OJT見直し

結果 変わりなし。

##### ④ 業務・技術マニュアルの見直し



結果 変わりなし。

5 災害時マニュアルの作成

1) 在宅事業部門全体での整合性のあるマニュアル作り

結果 毎月1回開催。災害時の対応について検討し、マニュアルに追加、お知らせの発行、重要項目説明書に追加した。

## 居宅介護支援センター事業

1 目標 利用者160名

結果：人力的には150名へ修正が必要。

結果 表参照：一昨年の入職者にケースを任せられなくなった秋頃から減少。その退職にあたり、担当ケースをすべて所内で引き継いだ為、新規ケースが受けられなくなった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
新規利用者数	6	10	6	10	2	8	7	8	3	6	0	1	67	5.6
終了者数	3	2	4	7	1	4	6	6	7	7	3	3	53	4.4
利用者数	126	125	126	128	130	140	141	133	133	132	134	129	1577	131.4
重度利用者割合 (%)	63%	61%	63%	64%	64%	63%	63%	64%	65%	65%	63%	61%	-	63.3%
24時間携帯 コール数	9	9	5	12	6	5	6	7	6	14	9	10	98	8.2
ケアマネ人数	4.7	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	5.3	4.3	4.3	56.7	4.7

2 個々のスキルアップ、サービスの均一化、モチベーション向上の為の環境の整備

1) 研修参加の奨励、参加者による所内報告の充実。

結果：区内の研修には積極的に参加し、その報告を部会で行った。

- 2) 毎週の部署会の継続。定期的事例検討会の継続。  
結果：部署会は週1回継続。部署内の事例検討会は5回行った。
  - 3) 所内ケースの振り返りシートを作成。
  - 4) 担当不在日も利用者の便宜を保つため、利用者の概要を共有する時間を持つ（部署会での確認など）  
結果：朝の打ち合わせや部署会で情報を共有し、利用者への対応を行った。利用者から安堵の反応を得られた。
  - 5) 管理者の利用者把握。全利用者に一度は訪問する。担当のリサーチも行いたい。  
結果：申し送り等で利用者の把握には務めたが、全利用者への訪問は出来ていない。
  - 6) 職員の精神的安定と家庭生活とのライフバランスを保つ。
  - 7) 認知症ケア認定士の取得の推奨。  
結果：1名が認定士を取得
  - 8) 主任ケアマネ資格の取得の推奨  
結果：次年度に持ち越し
  - 9) 各個人の目標、研修計画の確認。  
結果：口頭での連絡ミスがあり、紙面を添えた伝達が基本であると再確認をした。
  - 10) 法人内での確実な連携
- 3 引き続き特定事業所(Ⅱ)の役割を果たす。結果：継続できた。
  - 4 特定事業所(Ⅰ)の申請・財務の安定へ向けて
    - 1) 規定常勤換算人員の確保 結果：できなかった。
    - 2) 重度利用者の55%以上の維持 結果：常時60%以上を維持
    - 3) 包括への事例提供や検討会への積極的参加 結果：事例提出は行えなかった。検討会へは積極的に参加した。
    - 4) 地域へのアプローチ
    - 5) 書類の整備と整理
  - 5 地域に対する貢献、事業所としての位置の確立
    - 1) 「ケアネットつづき」の事務機能と連絡業務の中心的役割を果たす。結果：十分に果たした。
    - 2) 「ケアマネ部会」の事務機能と連絡業務の中心的役割を果たす。結果：十分に果たした。
  - 6 医師会立の意義を鑑み、会員の先生方への利便性を保つ。結果：努めてきた。

- 7 災害時対応の充実を図る。結果：部署会で防災委員会の報告は行った。その他の実働はできていない。
- 8 新制度の理解と研修参加への奨励。事業所内での職員間での習得。法令を順守する。  
結果：制度説明会には日を変えて全員が参加した。職員間で得た知識を情報共有した。
- 9 事業部の将来的安定に向けて人員の採用と育成  
結果：1月に1名入職したが、子供の為に時短の4日勤務。2月初旬に1名退社。数人の面接をしたが、条件的に合わず。

## 福祉用具センター事業

- 1 目標 利用者65名  
結果 表参照。月間平均利用者数 61.3名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
新規利用者数	7	2	2	4	6	3	4	6	4	2	5	1	46	3.8
終了者数	4	2	3	6	1	2	3	3	3	5	1	4	37	3.1
変更利用者数	10	6	19	16	12	6	6	10	6	6	12	7	116	9.7
レンタル利用者数	59	57	57	58	58	60	62	65	66	65	65	64	736	61.3

- 2 福祉用具レンタル・販売業務の継続
  - 1) 利用者・ケアマネジャー・下請け業者と円滑な連絡を行う
    - ・ 各連絡は書面に残すことを基本とする  
苦情1件あり（ケアマネジャー・下請け業者と原因究明と対策を協議済み）
  - 2) 倉庫内福祉用具備品の管理
    - ・ 毎月第4水曜日にリハビリスタッフで備品の拭上げ、点検、在庫管理を行う  
リハビリスタッフだけでなく部署毎の輪番制とし実施

- ・ 毎週金曜日に備品の貸し出し状況を確認する  
上記通り実施
- 3) 研修の実施
  - ・ 最新福祉機器の紹介
    - 平成 26 年 6 月 19 日 (木)「スマートハンドル」勉強会実施
    - 平成 26 年 7 月 3 日 (木)「身体にかかる圧の影響と対策」勉強会実施
    - 平成 27 年 2 月 26 日 (木)「座圧センサー」勉強会実施
  - ・ 国際福祉機器展への参加
    - 平成 26 年 10 月 2 日 (木) 神保参加

## 2 4 時間在宅ケアステーション事業

平成 26 年 10 月 1 日 (水)に開所し、定期巡回型訪問介護看護と夜間対応型訪問介護事業を開始。

職員は、訪問看護ステーションとヘルパーステーションの職員が全員兼務とした。

### 1 定期巡回随時対応型訪問介護看護

目標 利用者数 10 名

結果 新規 2 名 1 名は当訪問介護と当訪問看護・当居宅からの移行。職員全員兼務の為、移行もスムーズであった。  
もう 1 名は当訪問看護と当居宅・他事業所訪問介護からの移行。利用者の生活状況の把握ができ対応策を検討した。  
利用者数は少ないが、この制度を活かしたサービス提供は実施できた。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規利用者数	0	1	0	0	1	0	2
終了者数	0	0	0	0	0	0	0
利用者数	0	1	1	1	2	2	7
医療機器使用	0	0	0	0	1	1	2
コール件数	0	0	0	0	0	0	0
定期訪問件数	0	89	93	93	125	135	535
随時訪問件数	0	0	0	3	1	0	4
訪問職員	45	45	46	45	45	45	271

## 2 夜間対応型訪問介護

目標 利用者数 6名

結果 新規3名 1名は終了したが、残る2名は随時対応、随時訪問による対応を実施することができた。職員はいつ緊急コールが来るかわからない緊張感があり、事業所内でデモンストレーションを行い、交代で事前の同行訪問により利用者状況を把握した。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規利用者数	1	0	1	1	0	0	3
終了者数	0	0	0	1	0	0	1
利用者数	1	1	2	3	2	2	11
医療機器使用	0	0	1	1	1	1	4
コール件数	0	0	2	5	3	1	11
定期訪問件数	0	0	0	0	0	0	0
随時訪問件数	0	0	2	1	1	0	4
訪問職員	24	24	25	24	24	24	145

( 3 ) 健康増進事業

1 都筑区民まつりの参加

1) 健康相談コーナーを設けて全市一斉健康相談を実施

- ・ 地域住民の健康増進、福祉の向上、地域振興等をはかる

平成 26 年 11 月 3 日 ( 月・祝 ) 10 : 00 ~ 15 : 00 @センター南駅前広場にて ( 今年度担当 : 5 班 )

相談者 86 名、出勤医 ( 敬称略 ) : 百々秀心、土屋優子、岩村経子、大野勝之、小川憲章、水野恭一

( 4 ) 医療情報収集事業

1 班会議費 ( 班編成 : 6 班 )

- ・ 地区毎に医療機関を班編成し、情報収集や被災時などの対応を共有する

平成 26 年 7 月 25 日 ( 金 ) 19 : 30 ~ @焼肉 ひやら亭 16 名参加

第 1 班・第 2 班 合同

平成 27 年 2 月 27 日 ( 金 ) 19 : 00 ~ @壺語屋 市ヶ尾店 10 名参加

第 5 班

平成 27 年 3 月 26 日 ( 木 ) 19 : 30 ~ @木曾路 港北ニュータウン 10 名参加

第 1 班・第 2 班 合同

2 消防署救急隊連絡会

- ・ 消防署上層部との連絡会…今年度は開催せず

3 区役所連絡会

- ・ 区役所上層部との連絡会…今年度は開催せず

4 北部六区会長会

- ・ 横浜北部地域 6 区の会長が定期的に会合をもち、各区の状況と具体的な対応について情報を共有する

平成 26 年 4 月 24 日 ( 木 ) 会長会 @ あいちや ( 横浜西口 )

平成 26 年 6 月 26 日 ( 木 ) 会長・副会長懇談会 @ 田中屋 ( 神奈川区台町 )

平成 26 年 7 月 31 日 ( 木 ) 会長会 @ あいちや ( 横浜西口 )

平成 26 年 9 月 25 日 ( 木 ) 会長会 @ 割烹 福久 ( 中区南仲通 )

平成 26 年 10 月 30 日 ( 木 ) 会長・副会長懇談会 @ 中国料理『桃源』 ( そごう横浜店 )

平成 26 年 12 月 25 日（木）会長会@割烹 福久（中区南仲通）

平成 27 年 3 月 26 日（木）会長・副会長懇談会@中国料理『彩龍』（横浜ベイシェラトンホテル）

#### 5 都筑区三師会連絡会

- ・ 都筑区薬剤師会、都筑区歯科医師会との連絡会…今年度は開催せず

#### 6 警察官友の会への加入

- ・ 地元警察への協力、情報交換会、検視医の派遣協力…例年通り継続

#### 7 感染症サーベイランス

- ・ 区内での登録医療機関において感染症発生状況を調査し横浜市衛生研究所に報告  
小＋疑似（敬称略）水野恭一、大山学、山下恒久、斎藤正峰、百々秀心  
内＋疑似（敬称略）斉木和夫、長田展明、小林雅子  
疑似単独（敬称略）三谷秀樹、小川憲章、荒井亮、久津間弘和、  
眼（敬称略）上川床優子  
STD（敬称略）村越康紀、林康子

#### 8 産業医推薦

- ・ 産業医は従業員 50 人以上の企業に対して義務付けられている為、区内企業からの希望があった場合に日本医師会認定産業医を持っている医師を選任、推薦する…今年度は依頼なし

#### 9 横浜市医師会各事業部会への参加協力

## （５） 災害対策事業

### 1 防災訓練実施協力

- ・ 医療救護拠点訓練での協力（トリアージ及び救急手当等の実施）

平成 27 年 2 月 7 日（土）14：30～16：30 @都筑区休日急患診療所を中心に実施

休日診で初の総合訓練であり、「仮設救護所運営訓練」として 2 回目の訓練。参加者総数は 95 名。医師会からは 17 名が出動した。（敬称略）水野恭一、大山学、山腰英紀、斉木和夫、武田茂、山口暁子、小林雅子、植田啓、根上茂治、福元晃、東浩平、土屋優子、樋口薫、石川操、相川真吾、立原蘭、中野雄二、他北部病院、Y ナース、薬剤師会、行政、事務職員、住民等。終了後は振り返りアンケートを実施し、行政にて取りまとめて次回の参考とした。

〔 具体的な訓練内容 〕

- (1) 休日急患診療所での仮設救護所運営
- (2) 仮設救護所からの負傷者の昭和大学横浜市北部病院への搬送
- (3) 昭和大学横浜市北部病院での仮設救護所から搬送されてくる負傷者の受入れ、救命処置
- (4) 仮設救護所と区災害対策本部との情報受伝達

- ・ 医薬品、備蓄品の確認

前年度に納入された備蓄品の中で期限に到達した一部が入れ替えられた。

## 2 都筑区危機管理対策協議会

- ・ 災害がおきた時すぐに対応できるよう区役所、中核病院、警察と協力し体制づくりをしている  
災害対策連絡協議会、災害医療連絡会議、地域医療・保健体制に関する都筑区危機管理対策協議会、災害対策医療連絡会、と要所関係者における話し合いを数多く実施。

平成 26 年 4 月 16 日（水） 災害対策連絡協議会

平成 26 年 7 月 14 日（水） 地域医療・保健体制に関する都筑区危機管理対策協議会

平成 26 年 8 月 5 日（火） 災害医療連絡会議

平成 27 年 1 月 20 日（水） 対策本部運営訓練

平成 27 年 1 月 28 日（水） 地域医療・保健体制に関する危機管理対策協議会

## 3 被災時の医療活動拠点としての準備

- ・ 被災直後に仮設救護所として休日急患診療所を使用できるよう、また医療活動拠点として情報収集が可能であるよう準備をする

## 4 医師対象のトリアージ勉強会の実施

今年度は訓練前に説明会として実施



5 追加購入物品について

カテゴリ	品名	数	単位	内容
医療資器材	エタノール消毒綿	1	ケース	消毒用コットン
	ディスポーザルガウン	2	箱	医療救護隊活動用ガウン
	平おむつ	1	箱	おむつのほか、止血等用
衣服	Yナース用ブルゾン	10	着	Yナース活動用
備品	テント(大)	1	張	ワンタッチタイプ。砂袋付
	テント(小)	2	張	ワンタッチタイプ。砂袋付
	三方幕(テント大用)	1	枚	
	三方幕(テント小用)	1	枚	
	トリアージ用シート	2	セット	地面に直接敷く4色のシート
	防水シート	4	枚	一般的なブルーシート

(6) 学術研修事業

1 社会保険診療懇話会

- ・ 県医及び市医より講師を招き保険診療に関する情報の周知と理解を目的に実施

2 学術講演会

- ・ 毎月1回特定の診療科に依存しない勉強会を実施

4月16日(水) 第160回学術講演会 第4回肺がん勉強会「肺がん検診後の精密結果の報告について」

5月19日(水) 第161回学術講演会 「交感神経抑制による心腎保護—N型Caチャンネル阻害薬の可能性」

6月18日(水) 第162回学術講演会 「慢性腎臓病とその管理」

7月16日(水) 第163回学術講演会 「食事と食後高血糖—グリニド薬配合剤のポジショニング」

9月17日(水) 第164回学術講演会 「糖尿病薬物療法途半ば～新薬・既存薬でどこまで目的を達せられるか～」

10月15日(水) 第165回学術講演会 第5回肺がん勉強会「肺がん検診後の精密結果の報告について」

11月19日(水) 第166回学術講演会 医療安全研修会「院内感染対策」

- 1月21日(水) 第167回学術講演会 「糖尿病治療における食事・運動療法」
- 2月18日(水) 第168回学術講演会 「エビデンスから紐解く積極的脂質低下療法」
- 3月18日(水) 第169回学術講演会 「当医院で行う生活習慣病治療について」

- ・ 肺がん検診勉強会(症例検討会)の実施 4月16日、10月15日の2回(上記参照)
- ・ 医療安全研修会において院内感染対策勉強会を実施 11月19日(上記参照)

3 主治医意見書作成研修

- ・ 主治医意見書の作成について毎年1回研修会を開催

4 診療報酬改定に伴う伝達講習会

- ・ 診療報酬改定に伴う医療機関向けの勉強会を2年に1度開催

5 医会活動

- ・ 診療科別に特化した勉強会を実施。また地域中核病院等と協力し症例検討会等を開催。

内科医会	4月14日	(月)	第129回内科医会連携勉強会(消)	@北部病院西棟4F講堂
	5月9日	(金)	都筑区二型糖尿病勉強会	@オンワード総合研究所
	5月19日	(月)	第130回内科医会連携勉強会(内)	@北部病院西棟4F講堂
	5月20日	(火)	リウマチ勉強会	@オンワード総合研究所
	5月26日	(月)	第6回横浜市北部心血管疾患症例検討会	@北部病院3階ファミリーホール
	6月9日	(月)	都筑区高血圧フォーラム	@オンワード総合研究所
	6月25日	(水)	第131回内科医会連携勉強会(呼)	@北部病院3階ファミリーホール
	7月7日	(月)	第132回内科医会連携勉強会(心)	@北部病院3階ファミリーホール
	8月6日	(水)	納涼会	@神楽坂KICCOLY
	9月29日	(月)	第133回内科医会連携勉強会(消)	@北部病院西棟4F講堂
	11月17日	(月)	第134回内科医会連携勉強会(内)	@北部病院西棟4F講堂
	12月3日	(水)	第135回内科医会連携勉強会(内)	@北部病院9F大会議室
	12月4日	(木)	忘年会	@叙々苑
	12月8日	(月)	第136回内科医会連携勉強会(心)	@北部病院西棟4F講堂

	2月16日	(月)	第137回内科医会連携勉強会(消)	@北部病院西棟4F講堂
	3月4日	(水)	総会	@都筑区医師会理事長室
	3月23日	(月)	消化器講演会	@都筑区医師会会議室
	3月25日	(水)	第138回内科医会連携勉強会(呼)	@北部病院9F大会議室
小児科医会	5月9日	(金)	第36回小児科連携勉強会	@北部病院西棟4F講堂
	6月13日	(金)	第15回港北小児循環器カンファレンス	@北部病院3階ファミリ-ホール
	10月10日	(金)	第37回小児科連携勉強会	@北部病院西棟4F講堂
	11月28日	(金)	第38回小児科連携勉強会 (港北小児循環器カンファレンス合同)	@北部病院西棟4F講堂
	2月13日	(金)	第39回小児科連携勉強会	@北部病院西棟4F講堂
整形外科医会	5月28日	(水)	横浜北部整形外科医会講演会	@青葉台フォーラム
	11月26日	(水)	都筑区整形外科医会講演会	@都筑区医師会会議室
外科医会	今年度開催せず			
眼科医会	2月16日	(月)	眼科医会・北部病院眼科合同懇談会	@あざみ野うかい亭
耳鼻咽喉科医会	5月13日	(火)	耳鼻咽喉科医会	@木曽路
	10月7日	(火)	耳鼻咽喉科医会	@木曽路
皮膚科医会	3月20日	(木)	皮膚科医会合同講演会	@都筑区医師会会議室
産婦人科医会	6月11日	(水)	都筑の会(北部病院合同)	@木曽路
	11月26日	(水)	都筑の会(北部病院合同)	@甲羅本店
泌尿器科医会	3月6日	(金)	内科医会・泌尿器科医会合同勉強会	@オンワード総合研究所

精神科医会 今年度開催せず

プライマリケア医会	6月27日	(金)	第8回症候学勉強会	@都筑区医師会会議室
	9月26日	(金)	リウマチ膠原病勉強会	@都筑区医師会会議室
	2月25日	(水)	第9回症候学勉強会	@都筑区医師会会議室

6 漢方勉強会（世話人：星野千代江）

平成26年7月9日（水）19：30～@理事長室

平成27年1月14日（水）19：30～@理事長室

## （7） 地域医療事業

1 在宅医療連絡会

- 1) 地域医療連携の勉強会
- 2) 在宅医療講演会
- 3) 医師会員の意見交換会

2 地域医療連絡会

- ・ 地域中核病院との連絡協議会、幹事会等を実施

平成26年5月12日（月）第15回地域連携協議会@北部病院 9F 大会議室

平成26年7月7日（月）第45回幹事会@北部病院 9F 第5会議室

平成26年9月8日（月）第16回地域連携協議会@北部病院西棟 4F 講堂

平成26年9月24日（水）第11回地域医療支援病院運営協議会@北部病院 9F 大会議室

平成26年10月20日（月）第46回幹事会@北部病院 9F 第5会議室

平成26年12月10日（水）第12回地域医療支援病院運営協議会@新横浜グレイスホテル リディアの間

平成27年1月19日（月）第47回幹事会@北部病院西棟 3F ファミリーホール

平成27年2月9日（月）第17回地域連携協議会@北部病院西棟 4F 講堂

平成27年2月25日（水）第13回地域医療支援病院運営協議会@北部病院 9F 大会議室

3 認知症サポート医事業

- ・ 高齢者保健福祉として「認知症サポート医」を登録し協力（現在3名）

地域密着認知症フォーラム 平成27年2月22日（日）13:30~@北山田地区センター 講話：小林雅子医師

4 救命講習会（今年度は実施なし）

- ・ 対市民向け心肺蘇生救命講習会を実施

5 肺がん二次読影会

- ・ 横浜市の肺がん検診について4月~12月までは月2回、1月からは月3回の二次読影会を実施

H26年度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		小計4~9
実施日	4/8	4/22	5/13	5/27	6/10	6/24	7/8	7/22	8/12	8/26	9/9	9/22	—
二次読影医出席人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
提出医療機関数	16	13	13	13	21	19	21	22	21	17	22	20	—
読影件数(人数) デジタル	69	74	56	64	79	110	120	92	110	88	110	123	1095
読影件数(人数) フィルム	41	10	19	11	30	36	33	29	50	22	49	33	363
読影件数合計	110	84	75	75	109	146	153	121	160	110	159	156	1458
フィルム枚数	117	35	65	38	76	89	103	69	144	59	138	88	1021
開始時間 (24時間標記)	19:35	19:40	19:45	19:35	19:35	19:33	19:45	19:44	19:35	19:35	19:28	19:35	—
終了時間 (24時間標記)	20:50	20:40	20:30	20:40	20:38	20:50	21:05	20:44	20:30	20:38	20:50	21:00	—
読影実施時間	1:15	1:00	0:45	1:05	1:03	1:17	1:20	1:00	0:55	1:03	1:22	1:25	—

H26年度	10月		11月		12月			1月			2月		
実施日	10/14	10/28	11/11	11/25	12/4	12/9	12/22	1/8	1/13	1/27	2/5	2/10	2/24
二次読影医出席人数	4	4	4	4	2	4	4	2	4	4	2	4	4
提出医療機関数	20	21	22	21	11	20	22	10	10	20	10	18	21
読影件数(人数) デジタル	112	108	116	116	100	117	114	98	97	112	90	100	110

読影件数(人数) フィルム	61	41	37	45	0	62	45	0	33	29	0	31	47
読影件数合計	173	149	153	161	100	179	159	98	130	141	90	131	157
フィルム枚数	179	114	88	111	0	148	112	0	77	72	0	90	114
開始時間 (24時間標記)	20:00	19:30	19:35	19:30	18:05	19:40	19:45	18:20	19:35	19:40	18:05	19:40	19:40
終了時間 (24時間標記)	21:08	20:45	21:00	21:03	19:30	21:10	20:50	19:40	21:00	20:55	19:20	20:40	20:45
読影実施時間	1:08	1:15	1:25	1:33	1:25	1:30	1:05	1:20	1:25	1:15	1:15	1:00	1:05

H26年度	3月			小計 10～3月	H25.4～ H26.3
実施日	3/5	3/10	3/24	—	—
二次読影医出席人数	2	4	4	56	104
提出医療機関数	11	15	20	—	
読影件数(人数) デジタル	94	80	113	1677	2772
読影件数(人数) フィルム	0	41	36	508	871
読影件数合計	94	121	149	2185	3643
フィルム枚数	0	98	99	1302	2323
開始時間 (24時間標記)	18:00	19:35	19:35	—	
終了時間 (24時間標記)	19:10	20:30	20:50	—	
読影実施時間	1:10	0:55	1:15	—	

6 横浜市介護認定審査会

- ・ 都筑区審査部会の委員を派遣

7 在宅医療連携拠点事業

(平成25年度に在宅療養ネットワーク強化事業として始まった地域職種連携協議会の充実)

1) 地域多職種連携協議会

- ・ 協議会の実施…平成 26 年 9 月 24 日（水）19：00～21：00、平成 27 年 3 月 23 日（月）13：30～14：30  
病院（昭和大学横浜市北部病院、つづき病院、山本記念病院）、三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）、ネアネットつづき（本会、ケアマネ部会、訪問介護部会、本文看護連絡会、北部地域リハビリテーション連絡会）、地域ケアプラザ連絡会、行政によって実施。区民向け講演会、「在宅チーム医療を担う人材育成研修会」、SNS を活用した多職種協働を協議した。

- ・ 協議会幹事会の実施…研修会と講演会に向けた調整を行う会議として実施。

10月14日(火)	11月14日(金)	12月22日(月)	1月26日(月)	2月23日(月)	3月9日(月)
-----------	-----------	-----------	----------	----------	---------

- 2) 「在宅チーム医療を担う人材育成研修」…平成 27 年 2 月 4 日（水）19：00～21：00 @都筑区役所 6 F 大会議室
- 3) 区民向け講演会「認知症を疑ったら」…平成 27 年 3 月 1 日（日）13：30～15：30 @都筑区役所 6 F 大会議室
- 4) 「都筑区在宅医療相談室」を開設 平成 27 年 1 月 28 日（水）

## ( 8 ) 地域保健対策事業

### 1 福祉保健医療活動に係る連絡会

- ・ 福祉保健センター、北部病院、地域ケアプラザと都筑区医師会員及び都筑医療センター職員との意見交換並びに懇親会を実施 平成 26 年 5 月 28 日(水)19：00～@都筑区医師会館 2F 会議室 69 名参加

### 2 地域ケアプラザ運営協議会委員の出動協力

ケアプラザ名	運営協議会委員	協力医
葛が谷地域ケアプラザ (横浜市社会福祉協議会)	武田茂先生(H15～)	宗定伸先生(H19.4～)
加賀原地域ケアプラザ (中川徳生会)	斉木和夫先生(H20.4～)	長田展明先生(H17.4～)
新栄地域ケアプラザ (横浜市福祉サービス協会)	小川先生(H24.4～)	林 毅先生(H18.4～)
中川地域ケアプラザ (若竹大寿会)	大山学先生(H21.5～)	吉家 大亮先生(H21.5～)
東山田地域ケアプラザ (横浜やまびこの里)	斉木和夫先生(H20.4～)	森下哲也先生(H10.10～)
つづき地域活動ホーム くさぶえ 運営委員(任期5年)	時枝啓介先生(H23.4.1～H28.3.31)	

3 保育園医事業

- ・ 主に区内の横浜市立保育園や私立保育園において園医として園児の健診等を実施し、健康管理を行っている
- ・ 園長と園医との意見交換会及び勉強会の実施
- ・ 平成27年1月28日(水)19:30~@都筑区医師会館 2F会議室 33名参加  
区内保育園、幼稚園長、園医 意見交換会
- ・ 平成27年3月25日(水)19:30~@都筑区医師会館 2F会議室 23名参加  
保育園医部会 講演会 「予防接種をよりよく理解するために」  
日赤医療センター小児科顧問 VPDの会理事長 菌部 友良 先生

4 学校医事業

- ・ 主に区内の横浜市立の小・中学校において学校医として児童・生徒の健診等を実施し、健康管理を行っている。また年2回の学校保健大会に参加し運営協力及び講師の派遣等協力する  
(敬称略) 幹事: 山下恒久(内科・小児科) 稲葉鋭(耳鼻科) 上川床優子(眼科)  
平成26年7月3日(木)14:00~ @横浜市歴史博物館 学校保健会都筑支部「総会」  
平成27年3月12日(木)14:00~ @都筑公会堂 学校保健会都筑支部「大会」

5 学校心臓検診心電図判定

- ・ 横浜市立の小・中学校における心臓検診の心電図を判定する・・・30校4,581人を判定した。  
(敬称略) 大山学(区責任者)
- ・ 百々秀心(市検討委員兼区判定委員)、斉木和夫、佐々木治、山下恒久、大山学(区判定委員)

6 都筑区福祉保健センター諸事業への協力

- ・ 乳幼児検診の医師派遣協力

4か月健診(火)13:15~14:45									
4月8日	4月22日	5月13日	5月27日	6月10日	6月24日	7月8日	7月22日	8月5日	8月26日
9月9日	9月30日	10月28日	11月25日	12月2日	12月16日	1月27日	2月10日	2月24日	3月24日



1歳6か月健診（木）13：15～14：45									
4月10日	4月24日	5月15日	6月26日	7月10日	7月24日	8月7日	9月11日	9月25日	10月9日
10月23日	11月6日	11月20日	12月4日	1月15日	1月29日	2月12日	2月26日	3月12日	3月26日

3歳児健診（木）13：15～14：45										
4月3日	4月17日	5月8日	5月22日	6月5日	6月19日	7月3日	7月17日	7月31日	8月21日	9月4日
10月2日	10月16日	10月30日	11月13日	11月27日	12月11日	1月8日	1月22日	2月5日	2月19日	3月5日

- ・ 養育ネットワーク（地域育児教室「赤ちゃん会」）への医師派遣協力  
福祉保健センターからの要請により、小児科標榜医が中心となってテーマに沿った内容で講和を行う。  
（敬称略）久津間弘和、星野千代江、殿内力、長田展明

実施日程 平成26年10月1日（水）13：30～、平成26年10月8日（水）13：30～  
平成26年10月22日（水）13：30～、平成26年10月31日（金）13：30～

## （9） 広報対策事業

- 1 会報誌の発行（年2回発行）  
平成26年5月に26号（25年度下期分）、26年12月に27号（26年度上期分）を発行した。  
地域医療連携推進の一環として、行政の共催を受け、一般市民を対象にした「かかりつけ医」に関する講演会を実施
- 2 市民医学講演会の実施
  - ・ 地域医療連携推進の一環として、行政の共催を受け、一般市民を対象にした「かかりつけ医」に関する講演会を実施  
（本年は11月に開催予定）  
平成26年11月9日（日）14：00～@都筑公会堂「らく朝@健康落語」 講師：立川らく朝氏
- 3 ホームページによる地域住民への広報活動、ディスクロージャー、区内医療機関の検索

( 1 0 )

## 会館の管理運営に関すること

- 1 医師会員の会合及び親睦のために運用すること
- 2 地域住民や団体が、公衆衛生・保健に寄与貢献するなど公共性を有し、社会に役立つと認めた会合の利用に供する

横浜市北部地域リハビリテーション連絡会						
4月11日(金)	6月13日(金)	8月8日(金)	10月24日(金)	12月3日(水)	12月12日(金)	3月6日(金)
4区合同 主任ケアマネ勉強会						
5月22日(木)	7月24日(木)	9月25日(木)	11月27日(木)	1月22日(木)	3月26日(木)	
ケアネットつづき本会+居会支連絡会(区役所)/世話人会						
4月17日(木)	5月15日(木)	7月17日(木)	9月11日(木)	11月20日(木)	1月15日(木)	3月2日(月)
ケアネットつづきケアマネ部会						
4月3日(木)	6月5日(木)	8月20日(水)	8月28日(木)	9月18日(木)	10月16日(木)	2月19日(木)
サービス担当者会議						
5月2日(金)	5月9日(金)	5月26日(月)	9月4日(木)	11月6日(木)	1月8日(木)	2月5日(木)
2月23日(月)	3月5日(金)					
ケアネットつづき訪問介護部会世話人会						
4月7日(月)	5月15日(木)	5月21日(水)	7月15日(火)	8月14日(木)	8月19日(火)	9月11日(木)
9月16日(火)	10月22日(水)	3月9日(月)				
ケアネットつづき「医療連携委員会」						
6月26日(木)	10月2日(木)	11月17日(月)				
都筑区薬剤師会						
4月1日(火)	4月15日(火)	5月24日(土)	6月3日(火)	7月15日(火)	9月2日(火)	9月16日(火)
10月7日(火)	11月4日(火)	11月18日(火)	12月2日(火)	12月16日(火)	1月20日(火)	2月3日(火)
赤ちゃん会						
4月10日(木)	5月8日(木)	6月12日(木)	7月10日(木)	8月14日(木)	9月11日(木)	10月9日(木)

11月13日(木)	12月11日(木)	1月8日(木)	2月12日(木)	3月12日(木)		
-----------	-----------	---------	----------	----------	--	--

- 3 会館敷地内清掃を「就労移行支援・就労継続支援施設(株)わくわくわーく大石」に依頼  
週1回で1年の契約とした。

( 1 1 )

## 医師会員の福利厚生に関すること

- 1 医師会員の福利厚生に関すること  
語学勉強会（世話人：百々秀心）平成26年度は22回開催した。

4月11日	4月21日	5月2日	5月12日	5月26日	6月6日	6月16日	6月30日	7月14日	8月1日	9月8日
9月29日	10月20日	12月1日	12月5日	12月15日	1月19日	1月23日	2月2日	2月16日	3月13日	3月16日

ゴルフ部（世話人：伊東文行、栗栖純穂、山腰英紀）

平成26年7月3日（木）横浜カントリークラブ 優勝：林嘉繁

平成26年10月5日（日）レイクウッドゴルフクラブ 優勝：松浦秀光

平成27年3月29日（日）成田スカイウェイカントリークラブ 優勝：伊東文行

野球部

平成26年5月25日（日）

- 2 レセプト搬送事業  
延べ 1243 医療機関（月平均 104 軒）今年度で終了

( 1 2 )

その他全般

1 企画会議・・・毎週火曜日昼に開催

4月8日	4月15日	4月22日	5月13日	5月20日	6月3日	6月10日	6月17日	7月1日	7月8日
7月15日	7月29日	8月5日	8月26日	9月2日	9月9日	9月16日	10月7日	10月14日	10月21日
10月24日	11月4日	11月11日	11月18日	12月2日	12月9日	12月16日	1月6日	1月13日	1月27日
2月3日	2月10日	2月17日	3月3日	3月10日	3月17日	3月31日			

2 在宅事業部門運営会議・・・毎月1回（原則第1火曜日）開催

4月8日	5月7日	6月13日	7月1日	8月29日	10月7日	11月4日	12月12日	1月5日	
2月3日	3月3日								

3 理事会・・・毎月1回（原則第3木曜日の翌日）開催

4月18日	5月16日	5月27日(臨)	6月20日	7月8日(臨)	7月18日	9月19日	10月17日	11月21日	
12月19日	1月16日	2月17日(臨)	2月20日	3月20日					

4 総会・・・年2回 平成25年度定時総会（決算）を6月にまた年度末までに次年度予算ならびに役員改選の総会を開催  
平成26年6月17日（火）定時総会（決算） 平成27年8月1日（金）臨時理事会  
平成26年12月11日（木）臨時理事会 平成27年3月30日（月）臨時総会（予算）

5 行政及び地域各種団体との連絡調整

- ・都筑区こども・青少年育成協議会「児童虐待防止連絡会」講演会  
平成27年2月18日（水）@区役所1階 機能訓練室
- ・都筑区地域福祉保健計画推進委員会  
委員の任期は2年 大山学副会長が継続
- ・第15回都筑区チャリティゴルフ大会  
平成26年8月21日（木）富士OGMゴルフクラブ市原コース
- ・北部病院より聴覚障害者の医療講演会 講師派遣依頼  
平成27年1月24日（土）@北部病院西棟4階講堂  
医師会として葛が谷つばさクリニック 長田展明医師に依頼

- ・区政 20 周年功労者の感謝の会
  - 平成 27 年 1 月 14 日（水）18：00～@新横浜グレスホテル 功労者表彰：中野雄二
- 6 納涼会（在宅部門主催）・・・年 1 回（夏頃）開催
  - 平成 26 年 7 月 26 日（土）18：30～@BONTEN プレミア横浜 7 階
- 7 新年会（在宅部門主催）・・・年 1 回
  - 平成 27 年 1 月 31 日（土）18：30～@月島もんじゃ もじや
- 8 つづき秋の会・・・年 1 回（秋頃）開催
  - 平成 26 年 10 月 25 日（土）18：30～@横浜ロイヤルパークホテル
- 9 休日診・夜間診合同慰労会（休日診主催）・・・年 1 回（春頃）開催→休日急患診療所事業結果を参照のこと
  - 平成 27 年 3 月 27 日（金）19：00～@土鍋ごはん米三
- 10 在宅事業部門市民向け機関誌「こんにちは」・・・毎月 1 回発行
- 11 社会貢献活動としての寄付
  - ・公益財団法人日本盲導犬協会に寄付・・・敷地内設置の自動販売機売上 281,372 円を休日急患診療所からとして寄付
  - ・公益財団法人日本ユニセフ協会に寄付・・・20,000 円（医師会と休日診で折半して）寄付
- 12 その他